

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月25日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	みよし市	代表者名	小野田 賢治		
担当者部署	デジタル化推進室	連絡先電話番号	0561-32-2111		
担当者役職	副主幹	担当者氏名	芳村 達史	連絡先E-mail	
住所	470-0295 愛知県みよし市三好町小坂50				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	吉本 明平
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	基幹系システムの標準化・共通化の懸案事項では、国の状況を交えながらディスカッションしていただいたり、文字の同定ではかなり細かい内容であったが、一緒になって考えていただいたり、大変親身に対応していただきました。
アドバイザーへの要望事項	今回は、現状確認や課題事項の共有がメインであったため、特に要望はありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月22日	10時00分	12時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員	人数 3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) みよし市デジタル化推進構想に掲げた方針、施策を進めるにあたり、(1)人材育成①職員のデジタルリテラシー向上、②管理職のデジタルアレルギー、③体系的な人材育成、④デジタル推進室、広報情報課(電算部門)の人材不足、⑤地域社会のデジタル化に向けた職員の意識改革、(2)①マルチベンダーの対応、②文字同定、③住記システムベンダーの変更対応、④随意契約(庁内コンセンサス一時撤回)、⑤バックアップ構築の有無について、懸案事項となっている。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	上記に掲げた懸案事項の解決を目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	第1回目の打ち合わせであったため、本市の現状確認と懸案事項の個別説明を行い、課題共有を行った。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	現状確認と課題事項の共有フェーズであったため、次回以降に具体的な事例などを含めディスカッションを行い、解決を目指すことで共通理解とした。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	懸案事項(1)人材育成①職員のデジタルリテラシー向上、②管理職のデジタルアレルギー、③体系的な人材育成、④デジタル推進室、広報情報課(電算部門)の人材不足、⑤地域社会のデジタル化に向けた職員の意識改革、(2)①マルチベンダーの対応、②文字同定、③住記システムベンダーの変更対応、④随意契約(庁内コンセンサス一時撤回)、⑤バックアップ構築の有無について、持ち越しとなっている。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 担当職員の懸案事項解決のためのディスカッションであったためアンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

